2020(令和 2年) 7月17日発行



発行: 社会福祉法人 すぎのこ会 〒329-4301 栃木県栃木市岩舟町鷲巣302番地1 窓: 0282-55-6849

コロナ・コロナ対策・

☆もくせいの里☆

緊急事態宣言を受け、もくせいの里の通所事業の土曜日支援は、5月を休業。6月は、もくせいの里の 利用者様のみに支援を再開し、7月からは、通常の開設となりました。また、放課後等デイサービスの 支援室には、栃木市からの助成金を活用し空気清浄機を購入、設置することでソーシャルディスタンス とともに常にクリーンな室内で療育を実施することができています。(支援課・療育課 梅澤 要一)

6月21日は、入所されている方にとって約3か月ぶりの「家族の日・面会日」となりました。入所棟は「3 密」が避けられないことから、通常は通所の方が過ごされている広いデイルームでの面会です。久し振 りに御家族と会う利用者さんの顔には、笑顔が溢れていました。しばらくの間はコロナウイルスと向き合

う生活が続きそうです。(療護課 佐藤 和孝)







♪包括支援事業所すぎのこ♪

包括すぎのこでは対策の1つ目として、ヘルパーお手製のフェイスシールドを用 意しています。在宅支援では近距離、同じ空間での支援が多くなるので、必要に 応じて活用しています。ちなみに材料はすべて100円ショップで購入できますので 手軽に作ることができますよ♪

2つ目の対策として、相談室に仕切りフレームを設置しています。利用者の方や 保護者の方、多くの関係者の方々とお話をさせていただくことが多いため、来所さ れた際には安心してお話をしていただけるよう準備をしています。

ご自宅や事業所へ訪問する機会も多いことから、職員一人ひと りが業務前の検温、手洗い、うがい等の感染予防対策を徹底し、 日々の業務にあたっています。 支援主任 武澤 和輝





★ひのきの杜★

新型コロナウィルス感染予防対策として、標準 予防策の他に、出勤時の検温や手摺りやドアノ ブの消毒など実施しています。この対策、今で ₿は当たり前になりました。また職員が正しい知識 『を身につける為に、「感染症対策+コロナウィル スについて」の内部研修を実施するとともに、コ ロナ関連の情報を発信しています。

利用者は、感染に注意しながら日常や季節の 余暇を楽しんだり、外食の雰囲気を楽しむ機会 🕕 としてテイクアウト等を利用しています。また、利 用者の要望から「新しい生活様式」をもとに、ひ のきの杜の外出ルールも作りました。

先が見えない状況ですが、 ■私たちなら乗り超えられると信 『じて、利用者の笑顔と健康を

支えてい きます。 課長





同ひのきの杜共生。 同

今春からのコロナ禍を機に、利用者様ご家族や出 入りの業者様には、1F正面玄関からの入館とさせて 頂くとともに検温・マスク着用・手指消毒の徹底図っ ています。職員もマスク徹底・手指消毒・出勤時の 検温、さらに密とならないよう換気に努め、対応して 🕌 います。しばらく保護者会の中止が続き、寂しい思い をした利用者様も多くいらっしゃったかと思いますが、 今後も利用者様・職員皆、笑顔で過ごし、今夏を乗り 切っていきたいと思います。これまでの日常を取り 戻せるよう、また、これまでよりさらに幸せな日常が 訪れるよう、短冊に願いを込めて・・・

支援主任 針谷 清史





00

00

00

◆みすぎの郷◆

みすぎの郷では厚生労働省からの通知に沿い、入居者様の新型コロナウイルス感染予防のため、ご家族を含む、外部の方との面会をお控え頂いています。

でこで直接、面会が出来なくてもご家族が入居者様の元気な姿を見て頂けるよう、最近導入したタブレットを活用し、オンライン面会(テレビ電話)が出来る環境を整備しました。現在、オンライン面会は厚生労働省も、推奨しています。

り 外出自粛等でどうしてもマイナスに捉えがりちですが、みすぎの郷はこの状況を少しでりもプラスに捉え、日々の業務を工夫していきたいと思います。 支援主任 神戸 英





月や ま と月

やまとは、高齢者・重症心身障がい児者・医療的ケア対象児者のための事業所です。そのため、私たち職員は、新型コロナウイルス感染予防対策・安全保持対策を、慎重に厳重に徹底しています。

法人で定めた基準に則り、事業所に合った最善の方策を練りながら、全ての利用者、家族、職員に安全な日常を継続提供することを目標に、これからも粛々と戦い続けます。 課長 山田 恵美子



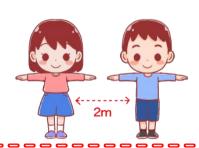




☆グループホーム花水木☆

花水木では、利用者の方々の生活の場であり、利用者の皆さんが共同で生活しているため、感染予防対策を徹底的に行った上、なるべく日常と変わらない生活が送れるよう対応してきました。自宅への帰省や買い物などやむを得ず出掛ける際には、マスク着用や手指消毒の徹底、密にならないよう環境に配慮し、皆さんの生活の楽しみを維持しつつ、継続して対策を行っていきます。

総括主任 戸田 朱織





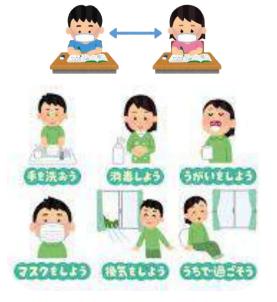


♪グループホームわたすげ♪

りたすげでは、より心のつながりを感じられるような生活を心りがけています。現状をネガティブなことばかりで見るのではなく、↓ この状況だからこそ生まれるアイデアや人との絆を大事にして ↓ いきたいと思っています。 支援主任 高山 知大







◇愛 晃 の 杜◇

愛晃の杜では、室内や送迎車などの消毒を行ったりテーブルをパーテーションで区切るなど徹底した 感染の防止に努めています。生活に窮屈さを感じることもありますが、みんなで力を合わせて乗り越え てきました。 支援主任 大島 武徳







◆のあの杜◆

のあの杜の対策は、送迎車の窓を少し開けての走行、施設に着いたら手の 消毒スプレーをしてから入室しています。おやつも少人数のグループに分け 密集にならないよう配慮しています。これからもしっかりと対策を行っていき たいと思います。 支援主任 久保 璃歩









★すぎのこ★

すぎのこでは、コロナ対策として来所時や食事前の手指消毒、手洗いうがいを徹底して行っています。 作業をおこなう部屋のテーブルやイスなど手で触りやすい箇所や送迎車の車内

など施設全体の消毒を行っています。食事の際も飛沫感染防止のため利用者同士、向き合わないように間隔をあけて食事をしています。またなかなかり出できない中

ています。またなかなか外出できない中、 すぎのこでは室内でできる余暇活動を積 極的に行っています。

皆で力を合わせて、コロナを乗り越えま しょう合 支援主任 駒場 理美





卵あすなろ卵

あすなろのコロナ対策の一つが、空気清浄機の活用です。少しでも感染を防ぎたいという思いから、

各部屋に設置し使用しています。また、事業所内の手すりや作業で使用したもの送迎で使用する車両など職員総出で消毒をしています。 利用者の皆さんには、自宅と事業所での検温、 手洗いとうがい、送迎車両乗車時の手指消毒 をお願いしています。

今回、改めて感染症対策について考えることができました。今後も「事業所にコロナを持ち込まない」を合言葉に感染症対策を徹底していきます。 支援主任 武澤 彩希





☆ひ ま わ り☆

ひまわりでは、安心して利用していただけるようにご自宅での検温と事業所での検温を実施しました。また、職員はマスクの着用と朝・昼の検温、手指の消毒をこまめ

に行っています。平日及び土曜、祝日と各ご家庭でご協力いただき、いつもより

少ない人数で子ども達も安心して過ごすことができました。

緊急事態宣言が解除されたとはいえ、少なからずコロナ

の脅威が残っている状態ですので、 これからも対策を続けて、楽しく安心 して過ごせるようにしていきたいと

して過ごせるようにしているだいと 思います。 支援主任 倭文 仁樹





♪あ す ひ♪

あすひでは、コロナ対策として検温、手指消毒、手洗いは一人で難しい方は手添えで入念に洗い、慣れないマスク着用に苦戦しながらも着用できるようになってきました。職員も暑さで外したい時もありますが意識し合って頑張っています。マスクを着用していると熱中症対策も気になるところです。冷房を使用中も換気を忘れず、空気清浄機も稼働させ水分補給を促しています。

今後も手洗い、換気、ソーシャルディスタンス、マスクの着用、 設備や車両の消毒の徹底を心掛け、安心して安全に笑顔で毎朝皆様 を迎えることができるよう、職員一同努めてまいります。

支援主任 臼井 綾





◇け や き の 家◇

コロナ対策として来所時に検温と消毒を行っています。また、フロアのテーブルの間隔をあけて、 密にならないように努めています。昼食時にも座る席の間隔をあけて、

食堂だけではなく、フロアで食事を摂っていた だく等行っています。掃除の際には利用者が

使用した物や手すり、マット等の 消毒を行っています。また、手 洗いの勉強会を開催しました。

支援主任 新井 千智





◆みずほの家◆

ります。そして1日3回、 利用者さんも職員も来所したらまず手指の消毒と検温です。そして1日3回、 事業所内を徹底的に除菌!/利用者さんも率先してお手伝いをして下さいます。 送迎後の車輛も、消毒後に窓とドアを開け放して十分な換気を行っているので スッキリ! 給食は時間差で2班に分けて、席の間隔を空け、全員同じ方向を 向いています。楽しく会話をしたいけれど…、グッとガマン、ガマン…。

そしてちょっ蔵。当面はテイクアウトのみの営業です。レジ前にシールドと消毒液を設置。テーブルは撤去し、お待ち頂くスペースを広く。接客後は消毒を行います。安心できる環境を目指して、

みずほの家は「上を向いて歩こう!」です!

事務主任 新村 智与子







今年の暑さは?今まで以上?、熱中症対策が必要になってきます。 こまめな水分補給、適度な休憩をとってこの夏を乗り越えましょう!!





『新たな時代の幕開け』



《 理事長 岩 崎 俊 雄 》

令和2年6月12日は平日でしたが、墓参りは別の休日に行うことにして、住職の都合で次男の七回忌の回向を内々に行いました。その日の午後に、本会の元理事長職務代理者であり、顧問をお願いしていた岩本ツル様のご逝去の知らせを受けました。突然の知らせに驚き、急ぎご自宅を訪ねました。

東京都を辞職し、栃木市内に開設される予定の障害児通園施設に転職しようと考え、設立 代表者の保育ホームを訪ねたときにお会いしたのが最初でした。当時は、就学猶予・免除が 当たり前でしたが、多くの親の願いは、普通の子どもと同じように、家から通わせて教育を 受けさせることでした。しかし、通園施設は宇都宮市にあるのみで、他の市町村の障害児等 は家庭で保護するか、障害児施設に入所させるかの二者択一の状況でした。

岩本さんは、鹿沼市から20キロ近く離れた栃木市の通園施設に通わせるべく、寄附を募り その寄附金を届けに来ていたのです。我が子にあった通園施設の建設、まさに理想的な計画 に賛同し、多くの保護者が開園に胸を膨らませていたのです。その時ツルさんからいろいろ な話をお伺いし、転職を決断する大きな要因となりました。

その後、成人施設の建設が必要となったことから、すぎのこ会設立のために夫の武郎さん 共々、物心共のご支援を頂きました。さらに設立後も武郎さんは理事として、ツルさんは後 援会の役員としてご指導、ご協力を頂き、今日のすぎのこ会の基礎が築かれたのです。

その日の夜に、本会の慰霊碑のある岩船山から続く本部事務所裏の堀に、例年続いている 愛の定期便とも言うべき「蛍」が現れました。どういうわけか、今年は堀付近ではなく、家 庭用菜園、そしてそれに続く駐車場にある妻の自家用車付近を飛び交っているのです。ツル さんが次男と共に妻の車に寄り添い、最後の別れをしているように思えました。

岩本ツルさんの他界で、「ひとつの時代が終わった」ことを改めて知らされるとともに、 今後のすぎのこ会をどうすべきか、どのような方向にもっていくべきか、真剣に考えなけれ ばならないと感じています。さらに、設立時を知る残されたひとりとして、本会の基本理念 のひとつである『一貫した福祉』を保障するため、最善を尽くす決意を新たにした次第です。 皆様の、これまで同様のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願いいたします。



今号は、『包括支援すぎのこ』です。

早いもので入職して22年目と なりました。当時の入所施設すぎ のこ学園から現在の相談支援まで いろいろな事業所で経験させてい ただき、たくさんの利用者さんに 関わらせていただきました。今後 も、家族のように寄り添い、相手 の立場になって考え、皆様と一緒 に笑顔で楽しい生活が送れるよう 関係機関の方々と協力しながら支 援していければと思います。

支援主任 大橋 淳

介護保険事業に関わって20年 もの月日が経ってしまいました。 る知識不足にあたふたしている未 熟者ですが、若い相談員の方々の ご協力を頂き、感謝の日々です。

その間、何度も制度改正があり、 その度にあたふたしたことを思い 出します。今は法人ご利用者のご

両親、祖父母様、そして高齢に なったご利用者様自身…と幅広く 関わるようになり、障がいに対す

総括主任 松﨑美江子

出向してあっという間に7年目 となりました。

皆様方とのご縁を大事に、これ からも「つながる」を広げて行き たいと思います。

> 相談課長 桑野一恵 (栃木市障がい児者相談支援 センター出向)





平成11年のもくせいの里開設 時に調理員として入職しました。 そして、今ももくせいの里で、ヘ ルパーとしてお仕事させていただ いていること、しみじみと縁を感 じています。暑い日々の中、利用 者さんの笑顔を支えに頑張ってい ます。 支援主任 山本有子







毎月その季節の 壁画を皆で協力し 制作しています☆



七夕、みんな どんな願い事を 書いたのかな?



梅雨の雨とコロナで ステイホーム☆早く 楽しい夏がきます ように!きっと天の川 からアマビエが来る ことでしょう



今年も、沢山の

花を植えました

利用者さんと職員が 試行錯誤を重ねて 作った、お手製ブッ クスタンドですり





魚釣り大会~!! たくさんの魚を 釣りました(^^)/













みなさんお元気ですか。今回の新型コロナ対策のため大変な思いをしていませんか。 娘は10年位やまとホームにお世話になっていますが、手洗い、マスクの着用、空間除菌を 徹底して行なっています。個人では、4月から自宅に帰り、6月からまたやまとホームに お世話になるなどの対策を行ってきました。これまでたくさんの行事ができなくなり、楽しみが なくなりました。あたりまえの日常生活が、今ではしみじみ懐かしいです。また元の 生活に戻れたら嬉しいですよね。その時まで、今は『命』を守るために頑張りましょうね。



ボランティア・寄付



【ボランティア関係】

- ・野口久子 様・・ヘアーサロン セゾン 様
- 各施設・事業所保護者の皆様











【寄付関係】

- ·戸沢忠夫 様 ·松永安優美 様 ·藤野正勝 様
- ▶・侑静和工業 様 ・とちぎ花センター 様 ・栃木乳業㈱ 様
- Abakat(アバカット)様・針谷乳業株)様・大地の会様
- ・栃木県牛乳普及協会 様・関東観光コンサルタント(株) 様
- ・㈱共同プロ保険事務所 様・味噌まんじゅう 新井屋 様
- •㈱福田土木 様 •栃木市藤岡町匿名希望 様

お知らせ・イベント情報



新型コロナウイルスにより罹患された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

各施設・事業所のイベントにつきましては、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、皆さまの健康と安全確保 を最優先に考え、実施・中止等の判断をしてまいります。

楽しみにしていただいているところ大変申し訳ありませんが、何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

・6月 愛晃の杜15周年祭 お問合せ:愛晃の杜 延期 中 ・7月 ひまわり祭り 止 お問合せ:ひまわり ・7月18日(土) みすぎの郷5周年 記念祭 延期 お問合せ:みすぎの郷 ・日程検討中 すぎのこ 祭り お問合せ:すぎのこ 事業所内のみで開催予定 ・8月19日(水) ひのきの杜・ひのきの杜共生夏祭り 施設内関係者のみで開催 お問合せ:ひのきの杜 ・9月12日(土) 夏フェスinあすひ 検討中 お問合せ:あすひ お問合せ:けやきの家 ・9月22日(火) けやきの家 秋祭り 検討中 ・10月中旬 すぎのこ会地域交流 秋祭り 検討中 お問合せ:ひのきの杜 ・10月下旬 あすなろフェスタ 検討中 お問合せ:あすなろ

※延期・検討中の開催日等については今後の状況により決定致しますので、各施設・事業所へお問い合わせ下さい。